

調布市消防団広報誌

CVFB

CHOFU CITY VOLUNTEER FIRE BRIGADE

令和5年（2023年）1月8日
通刊第14号



第14号

発行／調布市消防団事務局 東京都調布市小島町2-33-1 文化会館たづくり西館3階 総合防災安全課内 TEL 042-481-7348



令和4年度防災フェアでの活動

CONTENTS

消防団の活動内容	P2
令和5年 行事予定	P2
第7分団紹介&インタビュー	P3
消防団応援事業協力店舗紹介	P3
消防団員募集	P4
各種広報	P4

地域・社会に貢献する調布市消防団は、本部及び15個分団で構成され、自営業やサラリーマンなどの生業を営みながら、消防団活動を行っています。団員は、火災や地震、風水害などの災害時に市民の皆様の安全・安心を守るために、日夜訓練活動に取り組んでいます。

消防団は、近年激甚化する災害に対し、調布市民の安全・安心を念頭に置き、消防防災に関する知識や技術を高めるとともに、地震や風水害といった大規模災害発生時においても迅速かつ的確に対応できるよう邁進する所存です。関係機関の皆様には、より一層の連携強化に御協力を賜りながら、「郷土愛護」の精神のもと、地域・社会に貢献する消防団の活動に取り組んで参ります。

結びに、市民の皆様におかれましては、調布市消防団へのより一層の御理解と御協力を賜りますよう、お願いを申上げるとともに、皆様の今年一年が、より佳き年になることを心より御祈念いたしまして、新年の挨拶とさせて頂きます。



調布市消防団長
小津浩彦

新年あけましておめでとうございます。
市民の皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかにお迎えのこととお慶び申しあげます。平素より調布市消防団の諸活動に御理解と御協力をいただき心より感謝申しあげます。

昨年来、世界中で猛威を振るつてゐる新型コロナウイルス感染症は、流行の波を繰り返しながら社会全体に大きな影響を及ぼしています。現下の状況においても、我々消防団は、いつ起るか分からぬ災害に即時対応できる体制を整え、災害への備えを固めることが重要です。

昨年は、これまで中止せざるを得なかつた各種訓練や諸活動について、感染症対策や実施方法の検討を図りながら実施し、京王電鉄株式会社等と協力した飛田給駅消防活動訓練や消防署との震災訓練においては、消防団の対応能力の向上と関係機関の皆様との連携強化につなげることができました。これからも市民の生命・財産を守るため、より実践に即した訓練、警戒活動を実施して参ります。

消防団は、近年激甚化する災害に対し、調布市民の安全・安心を念頭に置き、消防防災に関する知識や技術を高めるとともに、地震や風水害といった大規模災害発生時においても迅速かつ的確に対応できるよう邁進する所存です。関係機関の皆様には、より一層の連携強化に御協力を賜りながら、「郷土愛護」の精神のもと、地域・社会に貢献する消防団の活動に取り組んで参ります。

結びに、市民の皆様におかれましては、調布市消防団へのより一層の御理解と御協力を賜りますよう、お願いを申上げるとともに、皆様の今年一年が、より佳き年になることを心より御祈念いたしまして、新年の挨拶とさせて頂きます。

地域・社会に貢献する調布市消防団の主な活動

消防団員はそれぞれに自分の仕事を持ちながら、火災・災害などの発生時には、現場に出動し、消防署と連携・協力し、消火・警戒活動を行なうなど、市民の皆さんの生命と財産を守るために活動しています。



火災・災害活動

火災や災害時は、指令により分団詰所に参集し、現場へ急行します。本部と各分団が臨機応変に消火活動や災害対応を行います。



訓練・点検

規律訓練、基本操法訓練、消防演習、文化財防火演習等や資機材の点検など、いざという時に備えて様々な訓練を実施しています。



規律機関員訓練



総合水防訓練



飛行場訓練



点検



総合防災訓練



震災訓練



表彰など

令和4年11月25日に本部の小野副団長と第7分団の杉崎分団長が東京都消防褒賞を受賞しました。長年の御功労に対する消防褒賞おめでとうございます。



東京都消防褒賞



任命式



消防団への感謝・応援宣言



第15分団機械器具置場建替

令和4年9月13日に深大寺地域を担当する第15分団の新しい機械器具置場が完成しました。※旧施設は市の備蓄倉庫として活用します。



令和5年の主な予定	
1月8日	出初式
1月下旬	文化財防火演習
2月下旬	消防ポンプ車操縦技能講習会
3月1日	機械器具特別点検
3月1～7日	春の火災予防運動警戒
4月3日	消防団任命式
4月末日	機関員訓練・規律訓練
5月中旬	第八方面合同水防訓練
10月上旬	北多摩地区消防大会
10月下旬	総合防災訓練
11月9～15日	秋の火災予防運動・警戒
12月26日～31日	歳末消防特別警戒

ほか、地域の防災訓練や催事等にも参加しています。
(予定は変更される場合があります。各行事の詳細は消防団事務局までお問い合わせください。)

第7分団紹介&インタビュー

調布市の各地域を担当する分団の紹介&インタビューです。
第8号から1個分団ずつ、活動写真と消防団員の皆さんへの
インタビューにより紹介をしていきます。



分団長 杉崎 武志さん

Q1: 消防団に入団したきっかけを教えてください。

A 地元に就農することとなり、何か地域の役に立てるのではないかと思い入団しました。また、現在の第七分団の前身組織である、明治25年発足の“上ヶ給消防組”時代から、曾祖父・祖父・父が歴代消防団員を務めてきたというのも入団した理由の一つだと言えます。

Q2: 消防団としての地域での活動を教えてください。

A 火災発生時の消火活動を主とし、火災予防運動などの予防警戒活動、防災訓練のお手伝いを通しての防災指導、地域団体や小学校のお祭り開催時の警戒活動など、地域への貢献をしています。

Q3: 消防団に入団して、ご自身に変化はありましたか。

A 地盤となる地域で知人が増えたことにより、自分自身が地元に目を向けるようになりました。また、特に子供が小さかった頃には、見守ってくれる地域の目が増えたように思えて、とても安心感が増しました。

Q4: 入団を希望される方に一言メッセージをお願いします。

A 災害発生時、特に規模が大きくなればなるほど人手が必要となります。今こそ、備える時です。災害に対応できるスキルを身に付け、身近な人を守れるようになるため、ぜひ入団してください。在団時にそのスキルを活かせなかつとしても、経験は一生残ります。消防団員を経験することは、絶対に無駄になりません。



団員 杉崎 穂滋さん

Q1: 消防団に入団したきっかけを教えてください。

A 父が消防団に入っており、小さいころから消防団が身近なものにありました。大学卒業後に何度か誘われ、父からも「誘われているうちに入ったら」と言われ入団をしました。

Q2: 消防団に入団してよかったことはありますか。

A 地域の様々な方と、世代、職業を超えて仲良くなることができるようになります。また、父とは消防団という共通の話題を通じて会話ができるようになります。僅かですが親孝行ができた気がします。

Q3: 分団の雰囲気を教えてください。

A 普段はサラリーマンとして勤務しているため、なかなか出動や点検、訓練に出席することが叶いませんが、「自分のできる範囲で良いよ」と分団長をはじめ、団員のみなさんが常にサポートしてくれるので、間が空いてしまって久々に出席するときも、気後れせずに活動に参加できます。

Q4: 消防団活動の中で印象に残っていることはありますか。

A はじめてポンプ車を運転したときのことが印象に残っています。当時のポンプ車はマニュアル車で、大きな車を運転したことも無かつたので緊張をしました。その後、技術講習で狭いクランク等を想定した運転の練習などを受けて、だいぶ慣れることができました。火事や事故、自然災害など起きないことが一番ですが、起きてしまった際にしっかりと対応できるよう、引き続き消防団活動に取り組んでいきたいと思います。



副分団長 深津 広人さん

Q1: 消防団に入団したきっかけを教えてください。

A 私の父も消防団員だったこともあります、家業を継ぐにあたり入団させていただきました。

Q2: 消防団の活動について教えてください。

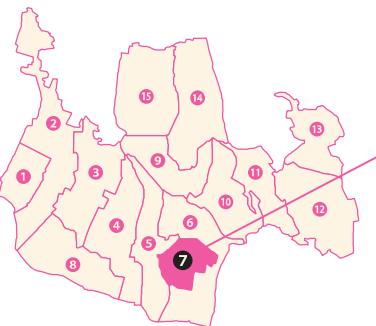
A 火災時の消火活動や台風などによる水害時の避難誘導や警戒、地域の防災訓練などの活動をしております。

Q3: 消防団の魅力ややりがいについて教えてください。

A 地元や地域のことがより深く分かるようになり、普段の生活や仕事にも助けていただいております。

Q4: 地域、そして市民の皆さんにどんなことを伝えたいですか。

A 仕事をしながらの消防団活動は大変だと考える方も多いと思います。現時点で当分団でも都内でサラリーマンをしながらも消防団活動をされている方が数名います。また救命講習など、もしもの時に役に立つ事なども習得出来ます。もし興味がありましたら私たちと一緒に活動してみませんか?



第7分団は国領4丁目一部・5丁目一部・6丁目一部・7丁目一部、染地2丁目一部・3丁目一部を担当地域としています。第7分団の皆さんに、入団したきっかけや、日々の活動等について取材をしました。



消防団応援事業協力店紹介

地域防災の要である消防団員とその活動を支えている家族を応援する「調布市消防団応援事業」に御協力いただいている店舗の一部を御紹介します。

●ベンリー調布駅店●

住所 小島町1-24-6
TEL 0120-353-886 / 042-490-6064



Q 1 消防団を応援している理由を教えてください。

私自身が現役の消防団員で、店長も他市消防団OB、他分団OBのご子息も社員として勤務中です。

Q 2 特典を教えてください。

作業工賃を10%値引き（部材・商品を除く）

Q 3 お店のアピールや一言あればお願いします。

豊富なサービスで、お客様のさまざまなお要望にお答えできるのはベンリーだけ! ハウスクリーニングや粗大ごみの搬出、模様替えなどの家具移動、草取り枝切りお庭のお手入れ。自分でやろうと思ったけれど、途中であきらめてしまったこと、ありますよね。たいへん、面倒くさい、どこに頼んだらいいかわからない。そんなお客様の「困った」にあわせてサービスメニューも豊富に揃えています! どんな些細なことでも是非ご相談ください。



●深大寺そば玉喜(たまき)●

住所 深大寺元町5-5-4
TEL 482-8303



Q 1 消防団を応援している理由を教えてください。

私自身も昨年度まで消防団員として15年間活動させて頂いていた身ですが、生業に就きながら市民のために活動する団員の皆さんへ何か恩返し出来る事は無いかと考えている所に消防団応援事業の話を聞き参加させていただきました。

Q 2 特典を教えてください。

来店時に店員へ調布市消防団応援カードを提示していただくと、各種大盛りそばを普通盛りの値段で提供いたします。

Q 3 お店のアピールや一言あればお願いします。

美味しいおそばを用意してお待ちしております、是非ご来店ください。



令和4年4月1日から「イオンシネマ・シアタス調布半券サービス」との連携により「調布市消防団応援カード」を提示すると、半券サービスと同じサービスを受けられるようになりました。調布市消防団を応援する趣旨に賛同し、参加協力していただけの店舗・事業者を募集しています。

店舗や申込みについて
調布市地域情報ポータルサイト「ちょうふどっとこむ」ちょうふどっとこむ事務所
電話 042-487-4282



「自分たちのまちは自分たちで守る」

一緒に活動してくれる仲間を募集しています。



地域・社会に貢献する

消防団員募集

団員の対象者

- 調布市に居住している方、又は市内に勤務、通学している方
- 健康な18歳以上の方

主な活動内容

- 火災や災害発生における消火・警戒活動
- いざという時に備えて様々な訓練を実施
- 地域防災訓練への協力など

■問い合わせ先 調布市消防団事務局（調布市総務部総合防災安全課内）☎ 042-481-7348

**緊急時にも役に立つ
東京消防庁公式アプリ**

ダウンロードはコチラ！ 東京消防庁公式アプリ 検索

登録されたパソコンや携帯電話に
下記の情報が配信されます。



防災・安全情報メールに登録を！

- 市からのお知らせ
- 気象情報
- 地震情報
- 災害情報
- 防犯情報

登録方法

下記アドレスまたは右のQRコードに
空メールを送信して下さい。

c-bousai@sg-m.jp



問い合わせ：調布市総務部総合防災安全課 042-481-7348